

・追給・返納

- (1) 現年度分の前月以前に遡及して追給・返納を行う場合は、給与マスター基本通知書7を提出。
- (2) 現年度6か月以上に遡及して返納を行う場合は、別紙様式(諸手当の返納について(報告))及び給与マスター基本通知書7を提出
- (3) 過年度分に遡及して追給・返納を行う場合は、別紙様式(諸手当の返納について(報告))及び第1号様式(追給・返納計算依頼書)を提出

・過年度分返納の場合【記入例】

*当該手当の届出書、領収書の写し等必要な証拠書類を添付

第1号様式

追給・返納計算依頼書

所属長	グループ(課)員	記入者
		

令和〇〇年 5月 21日

所属名	〇〇〇学校	職名	職員氏名	〇〇 〇〇	勤務時間	週当たり 38と45/60 時間
所属コード	7〇〇〇〇〇	〇〇	職員番号	〇〇〇〇〇〇〇		

遡及修正・特例計算を必要とする理由：

〇〇 〇〇は配偶者を扶養しており、扶養手当は月額6,500円を受給していた。配偶者の収入が所得制限額以上となったため、扶養手当は令和〇年3月から支給なしとすべきところを、手続きしていないことが判明したため、遡及返納する。

	積算内訳	正当支給額	支給済額	追及・返納額	適用
給料	職級号給 円				
教職調整額	月額 円×月= 円				
義務教育特別手	月額 円×月= 円				
管理職手当	月額 円×月= 円				
扶養手当	月額 〇円×1月= 〇円	〇	6,500	△6,500	
調整手当	月額 円×月= 円				
住居手当	月額 円×月= 円				
通勤手当	月額 円×月= 円				
単身赴任手当	月額 円×月= 円				

別紙様式

〇〇〇〇第〇〇〇号
令和〇年5月21日

福島県教育庁〇〇〇教育事務所長 様

福島県〇〇〇立△△△学校長 〇〇〇〇 

諸手当の返納について(報告)

このことについて、下記のとおり報告します。

記

所属名	△△△学校	職名	〇〇	氏名	〇〇 〇〇
所属コード	7〇〇〇〇	職員番号	〇〇〇〇〇〇		
手当名	扶養手当	※ 扶養手当の場合記入すること 職員との続柄【扶養親族名 (〇〇 〇〇)】		配偶者	〇〇 〇〇
返納区分	<input type="checkbox"/> 6ヶ月 <input checked="" type="checkbox"/> 過年度	事由発生年月日	令和〇年〇月〇日		
届出受理年月日	令和〇年5月21日				

返納に至った経緯及び事由	〇〇 〇〇は配偶者を扶養しており、扶養手当は月額6,500円を受給していた。配偶者の収入が所得制限額以上となったため、扶養手当は令和〇年3月から支給なしとすべきところを、手続きしていないことが判明したため、遡及返納する。		
返納額	金額	6,500円	正当支給額 〇年3月分 〇円 支給済額 〇年3月分 6,500円 返納額 6,500円
所属長の指導状況及び意見	諸手当認定事務には、本人の迅速な申告が最重要であること及び各種届出書類の受理月日や支給開始等を適正にとらえ、今後このような手続きの漏れがないように指導した。 所属長 福島県〇〇〇立△△△学校長 〇〇〇〇 		